

令和4（2022）年度 九州情報大学所属研究者による研究業績

（掲載は五十音順、令和4年3月から令和5年2月までの間の業績）

麻生 隆史 学長

○寄稿

- ・大学・短期大学基準協会巻頭言
（一般財団法人大学・短期大学基準協会、NEWS LETTER 第95号、2023年2月発行予定）

春日 克則 教授

○論文

- ・「非営利法人の課税所得の選択基準について—対価概念に基づいた収益事業課税への批判を中心として—」『九州情報大学研究論集』第24巻、2021年3月（単著）。
- ・「非営利法人の課税所得の選択基準について—対価概念に基づいた収益事業課税への批判を中心として—」『税務会計研究』第33巻、2022年7月（単著）。

○学会発表

- ・「非営利法人における会計主体論と利益計算—非営利法人に対する収益事業課税の基礎的考察—」日本会計研究学会第111回九州部会、2022年7月（単独）。
- ・「非営利法人の課税所得の選択基準について」税務会計研究学会第34回全国大会、自由論題報告、2022年11月（単独）。

○その他（研究発表）

- ・「非営利法人における会計主体論と利益計算—非営利法人に対する収益事業課税の基礎的考察—」九州会計学研究会 [第223回]、2022年7月（単独）。
- ・「非営利法人の課税所得の選択基準について」九州会計学研究会 [第225回]、2022年11月（単独）。

荒平 高章 准教授

○賞罰

- ・文部科学大臣表彰若手科学者賞（2022年、4月）

○学術論文

- ・Takimoto, K., Arahira, T., Todo, M. (2022) . Development and characterization of three-dimensional layered structures with gel beads for bone tissue engineering. Results in Materials, 16, 100317.
- ・荒平高章、三枝明日葉、東藤貢（2022）、生体活性セラミックスを用いた三次元積層構造体の作製と評価、臨床バイオメカニクス、Vol.43、pp.145-148。

- Shimada, K., Arahira, T., Matsuno, S. (2022), ItemSB: Itemsets with Statistically Distinctive Backgrounds Discovered by Evolutionary Method, International Journal of Semantic Computing.

○国内会議論文

- 中村秀人、荒平高章 (2022)、3A10 遠隔授業に対する学生への意識調査と分析 - 九州情報大学の学生を対象として、工学教育研究講演会講演論文集 第 70 回年次大会 (2022 年度) (pp. 262-263)、公益社団法人 日本工学教育協会。

○学会発表

- Takimoto K., Arahira T., Todo, M., Development of novel bioink for bone regeneration and application to artificial bone tissue, 6th International Conference on Materials and Reliability Yamaguchi, Japan, Dec. 7-9, 2022. (Young Researcher Award 受賞)
- Morisaki A., Arahira T., Fabrication of bone organoids using 3D porous collagen scaffold, 6th International Conference on Materials and Reliability Yamaguchi, Japan, Dec. 7-9, 2022. (Young Researcher Award 受賞)
- 瀧本くるみ、荒平高章、3D バイオプリンタを用いた人工骨組織構築の試み、第 49 回日本臨床バイオメカニクス学会、2022 年 11 月 4、5 日 (金、土)、弘前。
- 橋口真子、荒平高章、新規天然高分子複合系足場材の作製と基礎評価、第 49 回日本臨床バイオメカニクス学会、2022 年 11 月 4、5 日 (金、土)、弘前。
- 三枝明日葉、荒平高章、植物組織による 3 次元足場材の有用性の検討、第 49 回日本臨床バイオメカニクス学会、2022 年 11 月 4、5 日 (金、土)、弘前。
- 森崎絢可、荒平高章、3 次元足場材と細胞による疾病骨オルガノイドの作製、第 49 回日本臨床バイオメカニクス学会、2022 年 11 月 4、5 日 (金、土)、弘前。
- 中村秀人、荒平高章、3A10 遠隔授業に対する学生への意識調査と分析 - 九州情報大学の学生を対象として、第 70 回年次大会 (2022 年度)、2022 年 9 月 7-9 日、オンライン開催。
- Arahira T., Hashizume Y., Applicability of Existing Computer Literacy Education to Data Science Education, 12th IIAI International Congress on Advanced Applied Informatics, July 2-7, 2022, Kanazawa Japan.
- 荒平高章、石田敬雄、瀧本くるみ、三枝明日葉、橋口真子、三次元組織作製のための磁場刺激装置の開発、第 34 回バイオエンジニアリング講演会、2022 年 6 月 25、26 日 (土、日)、福岡。
- 瀧本くるみ、東藤貢、荒平高章、人工骨組織作製のための 3D バイオプリンタ用バイオインクの設計、第 34 回バイオエンジニアリング講演会、2022 年 6 月 25、26 日 (土、日)、福岡。
- 橋口真子、荒平高章、天然高分子由来足場材の作製と評価、第 34 回バイオエンジニアリング講演会、2022 年 6 月 25、26 日 (土、日)、福岡。

- ・三枝明日葉、荒平高章、植物組織による足場材の作製と評価、第34回バイオエンジニアリング講演会、2022年6月25、26日（土、日）、福岡。
- ・森崎絢可、荒平高章、疾病骨オルガノイドの作製と評価、第34回バイオエンジニアリング講演会、2022年6月25、26日（土、日）、福岡。
- ・荒平高章、瀧本くるみ、三枝明日葉、橋口真子、石田敬雄、人工骨組織作製のための磁場刺激装置の開発と基礎的評価、第21回日本再生医療学会総会、2022年3月17-19日、オンライン開催。
- ・瀧本くるみ、荒平高章、東藤貢、三次元ゲルビーズ積層構造体の作製と人工骨組織への応用、日本機械学会九州支部九州学生会第53回学生員卒業研究発表講演会、2022年3月8日（火）、オンライン開催。
- ・橋口真子、荒平高章、骨再生医療のためのコラーゲン/レナナイト複合系足場材の作製、日本機械学会九州支部九州学生会第53回学生員卒業研究発表講演会、2022年3月8日（火）、オンライン開催。
- ・佐々木郁哉、嶋田香、荒平高章、進化型計算を用いたAIによる患者一疾病間のルール抽出に関する研究、日本機械学会九州支部九州学生会第53回学生員卒業研究発表講演会、2022年3月8日（火）、オンライン開催。
- ・中野将仁、荒平高章、稲葉裕、CT画像を用いた3D大腿骨頭壊死モデルの作成と評価、日本機械学会九州支部九州学生会第53回学生員卒業研究発表講演会、2022年3月8日（火）、オンライン開催。
- ・三枝明日葉、荒平高章、東藤貢、生体活性セラミックスを用いた三次元積層構造体の作製と基礎評価、日本機械学会九州支部九州学生会第53回学生員卒業研究発表講演会、2022年3月8日（火）、オンライン開催。
- ・ファム ホアントゥイリン、荒平高章、長短期記憶ネットワークを用いたビットコインの価格予測、一般社団法人情報処理学会九州支部火の国シンポジウム、2022年3月1日、オンライン開催。
- ・平川智喜、松下恭之、荒平高章、深層学習を用いたインプラントの画像識別、一般社団法人情報処理学会九州支部火の国シンポジウム、2022年3月1日、オンライン開催。

竹石 洋介 准教授

○学会発表

- ・44th The European Society for Clinical Nutrition and Metabolism, p.556、共著、2022年9月。

宮崎 武 専任講師

○学会発表

- ・第8回有限体理論とその擬似乱数系列生成への応用ワークショップ (FFTPRSWS 2022) 関連
共著：井上、宮崎、荒木、上原、講演4「整数上のPLMを用いた擬似乱数系列の4つのパラメータに対する乱数性の一考察」
- ・The 17th International Symposium on Information Theory and Its Applications (ISITA2022) 関連
共著（ポスター発表）：Fujimoto, Miyazaki, Uehara, Zheng, “On Timing for Applying the Updating Parameters of Sum-Product/BP Decoding”
- ・第45回情報理論とその応用シンポジウム (SITA2022 2022/11/29～12/2) 関連
共著：藤井、上原、宮崎、荒木、日下、野上、3.3.1「2つの整数上のロジスティック写像を用いたバランスの良い擬似乱数生成法に関する一考察」
- ・2023年暗号と情報セキュリティシンポジウム (SCIS2023 2023/1/24～27) 関連
発表：宮崎、荒木、上原、2C3-3「穴掘り法による迷路を用いた擬似乱数生成における迷路サイズと種類数に関する一考察」
共著：鶴田、荒木、宮崎、上原、碓崎、ID3-4「暗号化処理を制約する演算鍵付き準同型暗号」
共著：野口、荒木、宮崎、上原、碓崎、2C3-4「線形合同法における周期性とニューラルネットワークによる予測精度に関する考察」

○その他

- ・第8回有限体理論とその擬似乱数系列生成への応用ワークショップ (FFTPRSWS 2022) 実行委員長 (2022/9/12 於：九州情報大学博多駅東サテライトキャンパス)

宮崎 裕士 専任講師

○著書

- ・『インセンティブ報酬の会計と税法』（第8章、第11章）白桃書房、2022年7月（共著）。

○論文等

- ・「わが国法人税法における収益認識—権利の確定と履行義務の充足の異同とは—（下）」『九州情報大学研究論集』第24巻、35-47頁（2022年3月）
- ・堀治彦・宮崎裕士「生命保険料控除制度改正にかかる試論—退職所得控除の今日的意義を交えて—」『生命保険論集』第221号、255-294頁（2022年12月）。

○研究報告等

- ・「わが国法人税法における人的資本情報開示の影響」日本企業経営学会第20回全国大会（アクトシティ浜松、2022年8月）。
- ・「人的資本会計が税務会計に与える影響 — 『ビジネスと人権』に関する行動計画』の観点を意識して—」日本租税理論学会2022年度全国大会統一論題報告（立正大学、2022年10月）。
- ・堀治彦、宮崎裕士「生命保険料控除制度改正にかかる試論—退職所得控除の今日的意義を交えて—」生命保険文化センター主催生命保険セミナー大阪（AP 淀屋橋、2022年12月）。

○その他（書評）

- ・泉絢也、藤本剛平『事例でわかる！ NFT・暗号資産の税務』旬刊経理情報 No.1663（中央経済社、2022年12月）79頁。

Dinda PRAMANTA（ディンダ プラマンタ） 助教

○国際会議論文【査読あり】

- ・Pramanta, Dinda, and Hakaru Tamukoh, “Controlled Synchronization-Desynchronization PCPO in Nengo Implementation via feedback connections,” IEICE Proceedings Series 69, ss.2-6 (2022) .
- ・Pramanta, Dinda, and Hakaru Tamukoh, “FPGA Implementation of Pulse-Coupled Phase Oscillators working as a Reservoir at the Edge of Chaos,” 2021 IEEE International Symposium on Circuits and Systems (ISCAS), IEEE, 2021.

○学会発表【査読なし】

- ・Fuengfusin Ninnart, Dinda Pramanta, and Hakaru Tamukoh, “Embedding Binary Neural Network to Floating-Point Neural Network”, 10th International Symposium on Applied Engineering and Sciences (SAES 2022) .

○招待講演

- ・Building awareness of the importance of mind and soul from Brain-inspired computing and its applications, 1st International Visiting Lecture Series in “Artificial Intelligence in Green Technology”, Universitas Teknokrat Indonesia, Lampung, 2022（オンライン） .

○学会活動

- ・IEEE Proceeding 8th Information Technology International Seminar (ITIS) 2022 委員
- ・IEEE Proceeding 8th Information Technology International Seminar (ITIS) 2022 査読員

- ロボカップジャパンオープン 2021 OPL 外部審査員 (オンラインで 2022 年開催)
- International Workshop on Smart Info-Media Systems in Asia (SISA) 2022
査読員
- IEEE Proceeding 7th Information Technology International Seminar (ITIS) 2021
委員
- IEEE Proceeding 7th Information Technology International Seminar (ITIS) 2021
査読員